

第1学年 社会 年間指導計画

分野		地 理	歴 史	
		<2時間/週>	<1時間/週>	
月	時数	学習単元・章・項目	時数	学習単元・章・項目
4 (6)	6	第1部 世界のさまざまな地域 1章 世界の姿 1 地球をながめて 2 いろいろな国の国名と位置 3 緯度と経度 4 地球儀と世界地図の違い	5	歴史学習の初めに 第1章 歴史の流れをとらえよう 1 身近なものにも歴史がある！？ 2 「歴史の流れ」から思い出してみよう
5 (10)	9	2章 世界各地の人々の生活と環境 1 世界のさまざまな生活と環境 2 暑い地域の暮らし 3 乾燥した地域の暮らし 4 温暖な地域の暮らし 5 寒い地域の暮らし 6 高地の暮らし 7 世界各地の衣食住とその変化 8 宗教と生活との関わり		3 「歴史の流れ」からまとめてみよう
6 (13)			6	第2章 古代までの日本 1節 世界の古代文明と宗教のおこり 1 人類の出現と進化
7 (8)	8	3章 世界の諸地域 1節 アジア州 1 アジア州の自然環境 2 地域によって異なるアジアの農業や文化 3 経済発展を急速にとげた中国 4 自立の道を歩む東南アジア 5 産業の発展が急速に進む南アジア 6 資源が豊富な西アジア・中央アジア		2 古代文明のおこりと発展 3 中国文明の発展
8 (2)	8	2節 ヨーロッパ州 1 ヨーロッパ州の自然環境 2 ヨーロッパ文化の共通性と多様性 3 ヨーロッパ統合と人々の生活の変化 4 ヨーロッパの農業の今 5 国境をこえて結びつくEUの工業		4 ギリシャ・ローマの文明 5 宗教のおこりと三大宗教

9 (10)	6	3節 アフリカ州 1 アフリカ州の自然環境” 2 アフリカの文化と歴史 3 アフリカの産業と経済を支える輸出品 4 自立をめざすアフリカの国々	4	2節 日本列島の誕生と大陸との交流 1 日本列島の誕生と縄文文化
10 (11)	7	4節 北アメリカ州 1 北アメリカ州の自然環境 2 移民の歴史と多様な民族構成 3 大規模な農業と多様な農産物 4 世界をリードする工業 5 世界に広がるアメリカ合衆国の影響		2 弥生文化と邪馬台国 3 大王の時代
11 (12)	7	5節 南アメリカ州 1 南アメリカ州の自然環境 2 多様な民族と人々の生活 3 大規模化する農業と発展する工業 4 ブラジルにみる環境問題 5 産業の発展と開発にともなう問題	9	3節 古代国家の歩みと東アジア世界 1 聖徳太子の政治改革
11 (12)	6	6節 オセアニア州 1 オセアニア州の自然環境” 2 移民の歴史と多文化社会への歩み 3 海外と結びついたオセアニアの産業 4 強まるアジアとの結びつき 発展 オセアニアの島々		2 大化の改新 3 律令国家の成立と平城京
12 (10)	5	4章 世界のさまざまな地域の調査 1 調査テーマを決めよう 2 資料を集めて調べよう 3 調査結果をまとめよう 4 調査結果を発表しよう		4 奈良時代の人々の暮らし 5 天平文化
1 (9)	7	第2部 日本のさまざまな地域 第1章 日本の姿 1 世界の中での日本の位置 2 時差でとらえる日本の位置 3 日本の領域と領土問題		6 平安京と東アジアの変化 7 摂関政治と文化の国風化

<p>2 (10)</p> <p>3 (7)</p>		<p>4 都道府県と県庁所在地</p> <p>5 さまざまな地域区分</p>	<p>7</p> <p>8</p>	<p>第3章 中世の日本</p> <p>1節 武士の台頭と鎌倉幕府</p> <p>1 武士の成長</p> <p>2 武士の政権の成立</p> <p>3 鎌倉幕府の成立と執権政治</p> <p>4 武士と民衆の生活</p> <p>5 鎌倉時代の文化と宗教</p> <p>2節 東アジア世界との関わりと社会の変動</p> <p>1 モンゴルの襲来と日本</p> <p>2 南北朝の動乱と室町幕府</p> <p>3 東アジアとの交流</p> <p>4 産業の発達と民衆の生活</p> <p>5 応仁の乱と戦国大名</p> <p>6 室町文化とその広がり</p>
------------------------------------	--	--	-------------------	---

合計 108時間

2 指導計画・評価計画表

【地理的分野】

第1年観点別評価規準

第1章 歴史の流れをとらえよう

単元の目標

- ・歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりする活動を通して、時代区分や時代の移り変わりに気付かせる。
- ・小学校の学習との関連を図りながら、中学校の歴史学習の導入として、歴史に対する興味、関心、意欲を高めさせる。
- ・時代や年代の読み取り方を理解させ、歴史を学習する際の基礎を身につけさせる。

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	歴史学習の初めに	□歴史的分野の学習を始めるに当たって、歴史を学習する意義について考える。 ・地理的分野や公民的分野との関係について理解し、教科書の目次などを基に、これから学習する歴史的分野の学習の概要を把握する。	・歴史を学習する意味について考え、歴史学習を通して過去から受け継がれた経験などを学ぶだけでなく、これからの社会に生かそうとしている。(関心・意欲・態度)			・歴史的分野の学習内容のあらましと学習のねらい、地理的分野や公民的分野との関係について理解している。(知識・理解)	行動観察 ワークシート など
4	歴史の流れをとらえよう 1 身近なものにも史がある！？ 歴史の流れ 時代や年代を読み取ろう 2 「歴史の流れ」から思い出してみよう 3 「歴史の流れ」からまとめてみよう	・歴史上の人物や出来事、身近な物事の歴史について、調べたり考えたりする活動を通して歴史を学ぶ意欲を高める。	日本の歴史上の人物や出来事について関心を高め、意欲的に学ぼうとしている。	・歴史上の人物や出来事について調べたり考えたりして、その過程や結果を適切に表現している。 ・日本の歴史の移り変わりに気付き、年代の表し方や時代区分についての基本的な事項を理解する。		・年代の表し方や時代区分についての基本的な事項を理解し、大きな時代の移り変わりに気付いている。	ワークシート 定期考査 など

第2章 古代までの日本

単元の目標

- ・日本列島において人々の生活が始まり、やがて国家が形成されていった過程のあらましを、東アジアの動きと関連付けて理解させる。
- ・大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇・貴族の政治を展開した古代までの日本の流れを大きく捉えさせる。
- ・古代の日本において、国際的な要素を持った文化からやがて文化の国風化が進んでいくことを、代表的な事例を取り上げて理解させるとともに、日本の文化財に関心を持たせる。

1節 世界の古代文明と宗教のおこり

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 人類の出現と進化 人類の出現 新石器時代	<ul style="list-style-type: none"> ・人類が進化してきた過程や、人類の特徴を理解する。 ・土器や石器の発明によって、人々の生活が変化したことを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・旧石器時代と新石器時代の違いについて考察し、変化の結果を適切に表現している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・人類の進化の過程について、その概略を捉えている。 	ワークシート 定期考査 など
1	2 古代文明のおこりと発展 文明のおこり 文明の発展	<ul style="list-style-type: none"> ・古代文明の特色を、生活技術の発達や文字の使用などを通して理解する。 ・古代文明がおこった地域の特色について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古代文明に関する建造物や文化財に関心を持ち、意欲的に学習している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字や金属器の使用など、古代文明の共通点について考察し、その結果を適切に表現している。 		ワークシート 定期考査 など	
2	3 中国文明の発展 中国文明の発生 統一帝国の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の古代文明の特色を、具体的な資料を通して理解する。 ・中国の古代文明が日本に与えた影響について考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・資料を活用して、中国から日本へ伝わった文物の特色について考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の古代文明について、殷から漢までの大きな流れを理解している。 	ワークシート 定期考査 など	
1	4 ギリシャ・ローマの文明 ギリシャの都市国家 ヘレニズム ローマ帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・ギリシャ・ローマの文化と政治や社会の仕組みの特色を理解する。 ・ギリシャ・ローマの文明が、現在のヨーロッパ文化と深く結びついていることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ギリシャ・ローマの文明に関心を持ち、意欲的に学習している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・資料を通して、ヘレニズムの文化がインド・中国・日本の美術に影響を与えたことを捉えている。 	ワークシート 定期考査 など	
1	5 宗教のおこりと三大宗教 宗教のおこり 仏教のおこり キリスト教のおこり イスラム教のおこり	<ul style="list-style-type: none"> ・古代の宗教のおこりについて、その概略を理解する。 ・古代の宗教がおこった地域の特色について考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地図から、古代の宗教がおこった地域を文明地域との重なりで気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仏教、キリスト教、イスラム教の特色を捉えている。 	ワークシート 定期考査 など	

2節 日本列島の誕生と大陸との交流

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
2	1 日本列島の誕生と縄文文化 日本列島の誕生 縄文文化	<ul style="list-style-type: none"> 日本列島における旧石器時代の人々の生活の様子を具体的に捉える。 縄文時代の人々の生活の様子を、考古学の成果を活用しながら具体的に理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな遺物や遺跡の発掘など、考古学の成果に関心を持っている。 		<ul style="list-style-type: none"> さまざまな資料から、日本列島で狩猟・採集の生活を行っていた人々の生活の特色について捉えている。 		ワークシート 定期考査 など
1	2 弥生文化と邪馬台国 弥生文化の成立 国々の誕生 邪馬台国の女王	<ul style="list-style-type: none"> 弥生時代の人々の生活の様子を、考古学の成果を活用しながら具体的に理解する。 日本の国家が形成されていく過程のあらましを、東アジアとの関わりを通して捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな遺物や遺跡などから、弥生時代の人々の生活に関心を持ち、意欲的に学習している。 	<ul style="list-style-type: none"> 中国の文献などから、国家が形成されていく過程について考察している。 			ワークシート 定期考査 など
2	3 大王の時代 大和政権の発展 古墳文化 中国・朝鮮半島との交流 大陸文化を伝えた渡来人	<ul style="list-style-type: none"> 大和地方を中心に国内が統一されたことを、古墳の広まりを通して理解する。 さまざまな資料を通して、日本と中国・朝鮮半島との交流について気付く。 			<ul style="list-style-type: none"> 大和政権の国内統一の過程を、古墳の分布や鉄剣などの資料を通して捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 遺物や遺跡などの具体的な資料を通して、古墳文化の特色を理解している。 	ワークシート 定期考査 など

3節 古代国家の歩みと東アジア世界

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 聖徳太子の政治改革 聖徳太子の政治 飛鳥文化	<ul style="list-style-type: none"> 聖徳太子の政治について理解する。 飛鳥文化の特色を仏教の伝来と関連付けて捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> 聖徳太子の政治や飛鳥文化に関心を持ち、意欲的に学習している。 	<ul style="list-style-type: none"> 聖徳太子の政治の目的について考察し、その結果を適切に表現している。(思考・判断・表現) 			ワークシート 定期考査 など
1	2 大化の改新 大化の改新 律令国家への歩み	<ul style="list-style-type: none"> 大化の改新から律令国家の確立に至るまでの過程を理解する。 7世紀の東アジアの動きを、国内の情勢と関連付けて捉える。 			<ul style="list-style-type: none"> 大化の改新から律令国家の確立に至るまでの経過を的確にまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大化の改新とその後の政治の展開について理解している。 	ワークシート 定期考査 など
1	3 律令国家の成立と平城京 大宝律令 都と国	<ul style="list-style-type: none"> 律令の制定、都の造営、地方への支配の広がりなどを通して、古代国家の特色について捉える。 律令制度の内容を通して、古代国家の仕組みを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが生活している地域の国名・郡名などについて意欲的に調べ、関心を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平城京について調べ、天皇・貴族の力の大きさや中国の影響について考察している。 			ワークシート 定期考査 など
1	4 奈良時代の人々の暮らし 人々の身分と負担 土地の私有と荘園	<ul style="list-style-type: none"> 奈良時代の人々の生活の実態について、班田収授法を通して理解する。 律令制度の基盤である公地・公民の制がくずれ始めた理由を考える。 			<ul style="list-style-type: none"> 資料から貴族と農民の食事や住居を比較し、奈良時代の人々の生活の様子を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 墾田永年私財法などにより、公地・公民の原則がくずれていった経過を理解している。 	ワークシート 定期考査 など

1	5 天平文化 天平文化 奈良時代の仏教と社会 歴史書と万葉集	<ul style="list-style-type: none"> 代表的な文化財を通して、天平文化の特色を理解する。 遣唐使の派遣が果たした役割について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 奈良時代の寺院や仏像に関心を持ち、意欲的に学習している。 			<ul style="list-style-type: none"> 天平文化が、仏教や大陸との交流の影響によって生まれたことを理解している。(知識・理解) 	ワークシート 定期考査 など
1	6 平安京と東アジアの変化 平安京 最澄と空海 東アジアの変化と遣唐使の停止	<ul style="list-style-type: none"> 平安遷都の理由・意義や、平安時代初めの政治の特色について理解する。 平安時代の新しい仏教の特色について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 唐から伝わったと新しい仏教と奈良時代の仏教との違いについて考察し、その違いを適切に表現している。 			<ul style="list-style-type: none"> 桓武天皇の政治の目的、内容などについて理解している。 	ワークシート 定期考査 など
2	7 摂関政治と文化の国風化 摂関政治	<ul style="list-style-type: none"> 藤原氏が行った摂関政治の特色について理解する。 代表的な事例を通して、国風化した文化の特色を理解する。 			<ul style="list-style-type: none"> 系図などの資料から、藤原氏が摂政や関白の地位を独占した理由を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 仮名文字の成立や文学作品などから、この時代の文化の特色を理解している。 	ワークシート 定期考査 など

第3章 中世の日本

単元の目標

- ・武家政権が誕生して、武士の支配が次第に全国に広まり武家社会が発展していったという大きな時代の流れを理解させる。
- ・モンゴルの襲来、日明貿易、琉球の国際的役割など、この時代に東アジア世界と密接な関わりが見られたことや、それが国内の政治に影響をおよぼしたことを理解させる。
- ・畿内を中心とした都市や農村に自治的な仕組みが生まれたというこの時代の大きな変化の原因を、農業をはじめとする諸産業の発達などの視点から考えさせる。
- ・武士や民衆の活力を背景にして生み出された新しい文化の特色を、代表的な事例を取り上げて捉えさせ、その中で現在に結びつくものに関心を持たせる。

1 節 武士の台頭と鎌倉幕府

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 武士の成長 武士の登場 武士団と荘園	<ul style="list-style-type: none"> ・武士が次第に勢力を広げたことを、都や地方でおきた戦乱の様子などから理解する。 ・荘園と公領からなる新しい土地制度の広がり、武士の成長との関連について考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・武士が成長していったことを、政治の動きと関連付けて考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武士の成立過程を、導入資料などから読み取っている。 		ワークシート 定期考査 など
2	2 武士の政権の成立 院政と武士 源平の争乱	<ul style="list-style-type: none"> ・武士が政権をにぎった過程について、平清盛を通して理解する。 ・院政の特色を、摂関政治と比較して理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・平氏の政治の特色を、摂関政治との共通点に着目して考察し、その結果を適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・源義経などの人物を中心に、源平の争いの経過について理解している。 	ワークシート 定期考査 など	

1	3 鎌倉幕府の成立と執権政治 鎌倉幕府の始まり 執権政治	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権が東国に生まれ、支配力を広げていった様子を、幕府と朝廷の関係などから理解する。 ・将軍や執権と御家人の関係に着目して、武家政権の特色を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武士の生活や生き方に関心を持ち、意欲的に学習している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・文書資料から、幕府と朝廷との勢力関係、将軍と御家人との関係を読み取っている。 		ワークシート 定期考査 など
1	4 武士と民衆の生活 地頭の支配 武士の生活 民衆の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉時代の武士の生活の様子を、絵巻物や文書資料などを通して理解する。 ・農業技術や手工業 ・商業の発達による生活の向上がもたらした社会の変化について考える。 			<ul style="list-style-type: none"> ・絵巻物などの資料から、武士の生活の様子を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉時代の農業技術や手工業・商業の発達とそれに伴う生活の向上について理解している。 	ワークシート 定期考査 など
2	5 鎌倉時代の文化と宗教 鎌倉文化 鎌倉仏教の教え	<ul style="list-style-type: none"> ・代表的な事例を通して、鎌倉時代の文化の特色を理解する。 ・鎌倉時代の仏教の特色を理解し、それが広まった理由を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉時代の建築・彫刻・文学作品に関心を持ち、意欲的に学習している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉時代の仏教が人々の間に広まったことを、教えの特色や社会の動きと関連させて考察している。 			ワークシート 定期考査 など

2 節 東アジア世界との関わりと社会の変動

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	2 南北朝の動乱と室町幕府 南北朝の動乱 室町幕府の発展 守護大名と地方の動き	・建武の新政から南北朝の動乱に至る経過を理解する。 ・室町幕府と鎌倉幕府の仕組みを比較して、その特徴を捉える。		・建武の新政から南北朝の動乱に至る経過や、動乱がもたらした武家社会の変化を考察している。		・新たな権限を持った守護が守護大名となり、後の政治に影響をおよぼすことに気付いている。	ワークシート 定期考査 など
1	3 東アジアとの交流 日明貿易 朝鮮との貿易 琉球王国の成立 アイヌ民族の交易	・東シナ海をほさんだ中国・日本・朝鮮の結びつきや、蝦夷地の動きを捉える。 ・琉球や蝦夷地の人々の交流や結びつきについて理解する。			・地図を活用して、日明貿易の様子、琉球の役割、蝦夷地の動きなどを読み取っている。	・琉球が中継貿易で栄え、中国・朝鮮・東南アジアを結びつけていたことを理解している。	ワークシート 定期考査 など
1	4 産業の発達と民衆の生活 農業の進歩と手工業の発展 商業の発展と都市の成長 村の自治	・農業や商業・手工業などが発達してきたことを理解する。 ・畿内を中心に自治的な組織が生まれたことを、土一揆などの様子から捉える。		・農業や商業・手工業の発達が当時の社会におよぼした影響について考察している。	・文献資料や碑文などから、民衆の成長の様子を読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
2	5 応仁の乱と戦国大名 応仁の乱 戦国大名の登場と城 下町	・応仁の乱の原因や経過、その後社会に及ぼした影響を理解する。 ・戦国大名の登場とその支配や下剋上の風潮から考える。	・自分たちが住む地域の戦国大名に関心を持ち、意欲的に学習している。		・さまざまな資料から、下剋上の風潮が全国に広がったことを読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
2	6 室町文化とその広がり 室町文化 武士の文化の成長 民衆への文化の広がり	・代表的な文化財を取り上げて、その文化の特色を理解する。 ・この時代に生まれた文化が現代にも受けつがれていることに関心を持つ。	・伝統文化に関心を持ち、室町時代に生まれた文化で現代に受けつがれているものに気付いている。			・武家文化と公家文化の融合など、室町時代の文化の特色を捉えている。	ワークシート 定期考査 など

【地理的分野】

第1章 世界の姿

単元の目標

- 地球表面のようすを地球儀や世界地図を活用してとらえさせ、地球上の位置の表し方や球面上の位置関係をとらえる技能や知識を身につけさせる。
- 地球儀や世界地図を活用し、世界の地域区分や国々の名称と位置などをもとにして、世界の地域構成をとらえ、大まかな世界地図を描けるようにする。”

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 地球をながめて ○六つの大陸と三つの大洋 ○世界の地域区分	さまざまな視点から衛星写真を見て、世界や日本の姿を大観する。	大陸や海の分布など地球表面のようすに関心をもち、大まかにとらえようとしている。		地球儀や世界地図を使って六大陸や三海洋、六つの州の位置を示すことができる。	六大陸三海洋、六つの州の名前を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	2 いろいろな国の国名と位置 ○知っている国名を思い出してみよう ○国旗や国名の由来 ○国と国の境となる国境 ○面積の大きい国と小さい国	国名や面積、形、人口、国旗などに着目し、世界の国々を大観する。	世界の国々の名称や位置、形、人口、国旗などに関心をもち、意欲的に追究しようとしている。		知っている国や学習した国を白地図などに書き込み、その位置を確認することができる。		ワークシート 定期考査 小テスト など
2	3 緯度と経度 ○位置を表す緯度と経度	緯度や経度のしくみや使い方、地図帳のさくいんのひき方を理解し、活用する。		緯度や経度のしくみを地球の形状から多面的・多角的に考察し、そのしくみを説明することができる。	さくいんを使って日本や世界の都市の場所を調べることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	4 地球儀と世界地図の違い ○地球儀と世界地図の違いとは	地球儀と世界地図の構造を調べ、その違いや特色を理解するとともに、地球儀上で距離と方位を測る方法を身につける。		地球儀と世界地図とに違いが生じる理由や世界地図の不正確な点や活用法などについて考察し、その特色を説明することができる。	地球儀を使って二点間の距離と方位を調べることができる。	世界地図の種類ごとに、その長所や短所を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

第2章 世界各地の人々の生活と環境

単元の目標

□世界各地における人々の生活のようすとその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。”

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 世界のさまざまな生活と環境 ○世界各地の市場をながめて ○世界のさまざまな気候	世界各地の市場の写真からその地域の気候の特色や人々の生活のようすを大まかに読み取る。		景観写真から得られた情報をもとにその地域の地域的特色を大まかに考察し、その結果を表現することができる。	雨温図を活用して世界の気候の特色を読み取り、整理することができる。		ワークシート 定期考査 など
1	2 暑い地域の暮らし～インドネシアでの生活～ ○インドネシアの位置と自然 ○暑い地域での暮らし ○外国人観光客の増加と生活の変化	インドネシアの人々の生活のようすから、暑い地域の気候の特色や人々の生活の特色や課題を読み取る。	インドネシアの気候や暑い地域での人々の生活に関心を持ち、意欲的に追究している。	観光を目的とした開発が進む中で人々の生活の変化や新たな課題について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	雨温図や景観写真からインドネシアの気候や人々の生活の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	3 乾燥した地域の暮らし～アラビア半島での生活～ ○アラビア半島の位置と自然 ○乾燥した地域での暮らし ○水をめぐる生活の変化	アラビア半島の人々の生活のようすから、乾燥した地域の気候の特色や人々の生活の特色や課題を読み取る。		水を得るための開発による生活の変化や新たな課題について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	雨温図や景観写真からアラビア半島の気候や人々の生活の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	4 温暖な地域の暮らし～スペインでの生活～ ○スペインの位置と自然 ○地中海性気候の	スペインの人々の生活のようすから、地中海性気候の特色や人々の生活の特色や課題を読み取る。	スペインの気候や地中海性気候での人々の生活に関心を持ち、意欲的に追究している。	シエスタなどの伝統的な生活の変化や伝統と現代の生活文化の共存について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	雨温図や景観写真から地中海性気候での人々の生活の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など

	下での暮らし ○伝統と現代の生活文化の共存						
1	5 寒い地域の暮らし～シベリアでの生活～ ○シベリアの位置と自然 ○寒さが厳しい地域での暮らし ○外国文化の流入と生活の変化	シベリアの人々の生活のようすから、寒い地域の気候の特色や人々の生活の特色や課題を読み取る。	シベリアの気候や寒い地域での人々の生活に関心を持ち、意欲的に追究している。	外国文化の流入による生活の変化について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	雨温図や景観写真からシベリアの気候や人々の生活の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	6 高地の暮らし～アンデス山脈での生活～ ○アンデス山脈の位置と自然 ○高地での暮らし ○現代化と観光化による生活の変化	アンデス山脈の人々の生活のようすから、高地の気候の特色や人々の生活の特色や課題を読み取る。	①アンデス山脈の気候や高地での人々の生活に関心を持ち、意欲的に追究している。	②現代化と観光化による人々の生活の変化について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	③雨温図や景観写真からアンデス山脈の気候や人々の生活の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	7 世界各地の衣食住とその変化 ○世界各地で異なる衣食住 ○伝統的な生活様式の変化	世界各地の衣食住の特色や変化について理解する。		世界各地でみられる伝統的な生活様式の変化について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現することができる。	景観写真や資料図などから世界各地の衣食住の特色を読み取り、白地図に整理して地域ごとにそれぞれの特色を整理することができる。	世界の地域ごとに衣食住の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	8 宗教と生活とのかかわり ○生活や文化とのかかわりが深い宗教 ○世界に広がる三つの宗教	世界各地の宗教と生活とのかかわりについて理解する。		世界各地の宗教とその地域の生活の特色との関連性を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		世界のさまざまな宗教について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

第3章 世界の諸地域

単元の目標

□世界の諸地域について、各州に暮らす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取りあげ、それをもとにしたテーマを設定してそれぞれの州の地域的特色を理解させる。

1節 アジア州

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
2	1 アジア州の自然環境 ○ユーラシア大陸の広い範囲をしめるアジア ○季節風の影響とアジアの気候	アジア州を地域区分し、地形や気候を中心に、国々や自然などの基本的な特色を理解する。	広く多様性をもつアジア州の自然環境について関心をもち、地域的特色を意欲的に追究しようとする。	雨季と乾季の違いや人口分布の違いなどについてモンスーンの影響と関連付けながら多面的・多角的に考察し、適切に表現することができる。		アジア州を地域区分し、自然環境に関するそれぞれの特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	2 地域によって異なるアジアの農業や文化 ○降水量による農業と食文化の違い ○交流によって広まった宗教	アジア州の農業について、モンスーンの影響や降水量の違いに着目してその特色を理解する。	①アジア州の農業分布に関心をもち、降水量と農業分布との関連について意欲的に追究しようとしている。	②年間降水量の違いと農業分布との違いを関連付け、その関係性を考察し適切に表現することができる。		④アジア州における農業分布や宗教分布の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	3 経済発展を急速にとげた中国 ○13億の人口を支える農業 ○急速に進んだ工業化 ○急速な発展にともなう変化	中国の急速な経済発展や生活の変化について工業化と関連付けて理解する。		急速な経済発展にともなって進行する経済格差や環境問題について多面的・多角的に考察し、その実態や解決策などについて適切に表現している。	さまざまな資料を活用して中国の急速な経済発展と地域の変化について読み取ることができる。	中国の急速な経済発展や地域の変化についてその特色を理解し、知識を身につけている	ワークシート 定期考査 など

1	<p>4 自立の道を歩む東南アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○複雑な民族構成 ○伝統的な農業と輸出用の作物栽培 ○各国で進む工業化 ○ASEAN としてのまとめ 	<p>外国とのかかわりの中で進んできた東南アジアの工業化の実態について理解する。</p>	<p>①東南アジア諸国の工業化について関心を持ち、その実態や変化について意欲的に追究している。</p>		<p>③新旧の統計資料を比較して外国企業の進出増加や輸出品目の高度化について読み取ることができる。</p>		<p>ワークシート 定期考査 など</p>
1	<p>5 産業の発展が急速に進む南アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国によって異なる宗教 ○気候の違いを生かした農業 ○インドの ICT 関連産業 ○発展を続ける南アジア 	<p>南アジアの文化や産業の違いについて、地域の特徴と関連させながら理解する。</p>		<p>インドで ICT 関連産業が急速に発達した理由を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>③さまざまな資料を活用して南アジアでの文化や産業の違いを読み取ることができる。</p>		<p>ワークシート 定期考査 など</p>
1	<p>6 資源が豊富な西アジア・中央アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人々の生活が大きく変化した西アジア ○原油の輸出による発展と新しい産業への進出 ○資源開発が進む中央アジア 	<p>西アジアや中央アジアの経済成長について資源開発と関連させながら理解する。</p>	<p>②西アジアや中央アジアの経済成長と資源開発や輸出との関連について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>		<p>④西アジアや中央アジアの経済成長と資源開発や輸出との関連について理解し、その知識を身につけている。</p>		<p>ワークシート 定期考査 など</p>

2節 ヨーロッパ州

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
2	1 ヨーロッパ州の自然環境 ○アルプス山脈が分ける自然環境 ○緯度が高いわりに温暖な気候	地形や気候を中心に、ヨーロッパ州の国々や自然などの基本的な特色を理解する。	①ヨーロッパの自然環境に関心を持ち、地域的特色を意欲的に追究しようとしている。	高緯度の割にヨーロッパの気候が温暖である理由について考察し、その結果を適切に表現することができる。			ワークシート 定期考査 など
1	2 ヨーロッパ文化の共通性と多様性 ○共通するキリスト教の伝統 ○三つに分けられる宗派と言語 ○多様な民族が共生する社会	共通性や多様性に着目しながら、ヨーロッパ州の文化についての基本的な特色を理解する。		ヨーロッパ州の文化の特色に関心を持ち、その特色について意欲的に追究しようとしている。	写真や分布図を活用して、三つに分けられる文化の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	3 ヨーロッパ統合と人々の生活の変化 ○国境を自由にこえられる暮らし ○ヨーロッパ連合の誕生 ○統合による人々の生活の変化	ヨーロッパ州の国境をこえた結び付きに着目しながら、人々の生活にどのような変化が見られたのかを考える。	EU統合の背景や地域の変化に関心を持ち、その特色について意欲的に追究しようとしている。	EU統合の理由や人々の生活の変化について、多面的・多角的に追究し、その結果を表現しようとしている。		EU統合の背景や加盟国の変化について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	4 ヨーロッパの農業の今 ○多様な食文化をはぐくんできた農業 ○EUのめざす農業	ヨーロッパ州の農業における地域的特色とEU統合による変化や課題を考える。		EU統合が与えた農業の変化について、多面的・多角的に考察している。		混合農業、酪農、地中海式農業の特色について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

2	5 国境をこえて結びつく EU の工業 ○国際協力を進める EU の航空機産業 ○西ヨーロッパを中心に発達した工業とその変化 ○EU の統合による変化と課題	ヨーロッパ州の工業における地域的特色と EU 統合による変化や課題を考える。		EU 統合による工業の変化と課題について、多面的・多角的に考察している。	さまざまな資料を活用して、ヨーロッパの工業の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
---	---	--	--	--------------------------------------	---	--	----------------------

3 節 アフリカ州

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	
2	1 アフリカ州の自然環境 ○高原や台地が広がる大陸 ○赤道をはさんで南北に対称な気候	赤道をはさんで南北に広がる広大な範囲を概観し、地形や気候を中心に、アフリカ州の国々や自然などの基本的な特色を理解する。	①アフリカ州の地形や気候の特色に関心を持ち、その特色を意欲的に追究している。		地図や気候図を用いて、地形や気候の特色を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	2 アフリカの文化と歴史 ○広い大陸でみられる文化 ○アフリカの言語・宗教と歴史 ○ヨーロッパとのつながりとアフリカ内の結びつき	アフリカの文化の特色や変化について、歴史的背景やヨーロッパとのつながりと関連させながら理解する。		ヨーロッパとのつながりとアフリカ州の文化や人々の生活との関連を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料を活用して、アフリカの歴史や文化の特色を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	3 アフリカの産業と経済を支える輸出品 ○輸出用につくられる農産物	アフリカの産業の実態や課題について、その変化に着目しながら理解する。	アフリカの産業の実態やモノカルチャー経済について関心を持ち、意欲的に追究している。			アフリカの産業の実態やモノカルチャー経済について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

2	<p>3 大規模な農業と多様な農産物</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大規模な農業 ○自然環境に合わせた農業 ○世界の食料庫とそれを維持するシステム 	<p>北アメリカ州の農業の特色について、世界の食料事情と関連させながら理解する。</p>	<p>大規模農業や適地適作などの北アメリカ州の農業の特色について関心をもち、意欲的に追究している。</p>	<p>北アメリカ州の農業が世界の農業に与える影響の大きさについて多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>北アメリカ州の自然環境に合わせた適地適作が進む農業地域の分布や特色を適切に読み取っている。</p>		<p>ワークシート 定期 考査 など</p>
1	<p>4 世界をリードする工業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○私たちの身のまわりのアメリカ合衆国の技術 ○重工業から先端技術産業への変化 ○他国との結びつき 	<p>アメリカ合衆国の工業の発展と世界への影響について理解する。</p>			<p>鉱工業の分布図を活用してアメリカ合衆国の工業の特色を五大湖周辺、太平洋沿岸、南部地域に分けて読み取っている。</p>	<p>アメリカ合衆国の工業の特色を、重工業から先端技術産業への変化に着目して理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>ワークシート 定期 考査 など</p>
1	<p>5 世界に広がるアメリカ合衆国の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ○車社会と人々の生活 ○世界中に広がる文化とその影響 	<p>アメリカ合衆国の人々の生活や文化の特色を理解し、世界への影響を考える。</p>		<p>大型ショッピングセンターや大手ハンバーガーチェーンを事例として世界中に広がる文化とその影響について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>		<p>アメリカ合衆国の人々の生活や文化の特色を理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>ワークシート 定期 考査 など</p>

5節 南アメリカ州

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
2	1 南アメリカ州の自然環境 ○長大な山脈と大河川が流れる地形 ○広大な範囲に広がる熱帯林	地形や気候を中心に、北アメリカ州の国々や自然などの基本的な特色を理解する。		南アメリカ州の気候の違いを、標高や緯度の違いと関連付けて考察し、その結果を適切に表現している。	地図を活用して、平原や草原、山脈や高原の分布を読み取ることができる。	南アメリカ州の自然環境の特色について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	2 多様な民族と人々の生活 ○カーニバルにみる文化の融合 ○南アメリカの成り立ち ○先住民の暮らしと変化	南アメリカの文化の特色をその国々の歴史的背景に着目しながら理解する。	南アメリカの多様な民族と人々の生活に関心を持ち、意欲的に追究している。	南アメリカ州の文化の成り立ちをスペインやポルトガルに進出と植民地時代の歴史の影響と関連付けながら考察し、その結果を適切に表現している。			ワークシート 定期考査 など
1	3 大規模化する農業と発展する工業 ○大農場での農業 ○資源に支えられる工業	南アメリカ州の農業や工業の発展の特色について、開発に着目しながら理解する。	南アメリカ州の農業や工業の発展の特色について関心を持ち、意欲的に追究している。		ブラジルなどを例にして農業開発や資源開発によって南アメリカの国々がモノカルチャー経済から脱却し発展したことを読み取っている。		ワークシート 定期考査 など

2	4 ブラジルにみる環境問題 ○熱帯林の破壊 ○熱帯林の伐採による影響と保全の取り組み ○環境保全をめぐる新たな課題	アマゾンをはじめとするブラジルにおける開発が地域の環境や人々の生活に与えた影響について理解し、より良い地域のあり方について考える。	①アマゾンをはじめとするブラジルにおける環境問題に関心を持ち、意欲的に追究している。	知識を身につけている。		④アマゾンをはじめとするブラジルにおける開発が地域の環境や人々の生活に与えた影響について理解し、その	ワークシート 定期考査 など
1	5 産業の発展と開発にともなう問題 ○都市の開発と町なみの変化 ○産業の発展と進む開発にともなう問題 *学習をふりかえろう 南アメリカ州	産業が発展することによって新たに発生してきた新しい問題について理解し、その解決について考える。			さまざまな資料を活用して産業が発展することによって新たに発生してきた新しい問題の実態を適切に読み取っている。	産業が発展することによって新たに発生してきた新しい問題について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

6節 オセアニア州

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
2	1 オセアニア州の自然環境 ○一つの大陸と三つのネシア ○オセアニアの気候	地形や気候を中心に、オセアニア州の国々や自然などの基本的な特色を理解する。	オセアニア州の自然環境について関心を持ち、意欲的に追究している。		地図や雨温図などを活用して自然環境の特色をオーストラリア大陸と、ミクロネシア、ポリネシア、メラネシアの4地域に分けて読み取っている。	オセアニア州の自然環境について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	2 移民の歴史と多文化社会への歩み ○オセアニアの歴史的背景	オーストラリアにおけるヨーロッパの影響と多文化社会への転換について理解する。	移民の歴史と多文化社会への歩みについて関心を持ち、意欲的に追究している。	オーストラリアが白豪主義から多文化社会へと転換した理由について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表			ワークシート 定期考査 など

	○移民の国, オーストラリア ○多文化社会への歩み			現している。			
1	3 海外と結びついたオセアニアの産業 ○降水量に左右される農業 ○鉱物資源が豊富なオーストラリア	オーストラリアやニュージーランドを中心としたオセアニアの産業の特色を理解する。		オーストラリアの輸出品の変化からオーストラリアの産業の変化や発展を考察し, その結果を適切に表現している。	さまざまな分布図からオーストラリア大陸の各地で工業や農業がさかんであることを読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	4 強まるアジアとの結びつき ○増大するアジアとの人や物の交流	オセアニアの国々がどのような点でアジアの国や地域と結びついているかを考える。	オセアニアの国々とアジアとの結びつきの強まりについて関心を持ち, 意欲的に追究している。		新旧のオーストラリアの貿易相手国の資料からオーストラリアがアジアとの結びつきを強めている実態について適切に読み取っている。	オセアニアの国々とアジアとの結びつきの強まりについて理解し, その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

第4章 世界のさまざまな地域の調査

単元の目標

□世界の諸地域に暮らす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取りあげ, さまざまな地域または国の地域的特色をとらえる適切なテーマを設けて追究させ, 世界の地理的認識を深めさせるとともに, 世界のさまざまな地域または国の調査を行う際の視点や方法を身につけさせる。

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 調査テーマを決めよう ○取り組みたい調	これまでの学習を振り返って, もっと調べたい国や地域, 疑問を	①調査する国や地域を調べる時のテーマや手順に関心を持ち, 意欲		③調査する国や地域を調べる時のテーマを設定するとき		行動観察 ワークシート など

1	1 世界の中での日本の位置 ○緯度・経度でみた日本の位置 ○世界の他地域からみた日本の位置	地球儀や世界地図を活用しながら、さまざまな方法で日本の位置を示す。	世界からみた日本の位置の示し方に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。	地球儀や世界地図を活用しながら、日本の位置の示し方を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		緯度と経度のしくみを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	2 時差でとらえる日本の位置 ○地球上における位置と時差の関係	時差のしくみを理解し、日本とおもな国々(都市)の時差を計算する。	時差のしくみや世界の時間に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。	時差のしくみや求め方を、数学での正負の数の既習知識や計算技能を活用しながら考察し、適切に表現している。	世界の等時帯を示した地図を活用して、さまざまな国や都市の時間を読み取ることができる。	時差のしくみを理解し、時差の求め方を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	3 日本の領域と領土問題 ○日本の領域 ○海の資源の利用と排他的経済水域 ○移り変わってきた日本の領域 ○北方領土をめぐる問題 ○竹島 ○尖閣諸島	領域のしくみや日本の領域の特色を理解し、日本がかかえる領土問題について主体的に考える。		北方領土や竹島、尖閣諸島について、我が国の主張をもとに主体的に考察し、その結果を適切に表現している。		領域のしくみや日本の領域の特色、日本が抱える領土問題について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	4 都道府県と県庁所在地 ○都道府県と県庁所在地	都道府県や県庁所在地の名称が決まった経緯を理解する。		自分が知っている都道府県の位置を略地図を活用しながら説明することができる。	都道府県名と県庁所在地名との関係をもとに、表に整理することができる。		ワークシート 定期考査 小テスト など
1	5 さまざまな地域区分 ○都道府県をもとにした地域区分 ○さまざまな地域区分	日本を区分するさまざまな視点を知り、さまざまな地域区分があることを理解する。	日本のさまざまな地域区分に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。		さまざまな地域区分を分類し、表などに整理することができる。	さまざまな地域区分の仕方や目的について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など